

病院の中の笑顔 写真展を開催

あさか医療センター

戸田中央メディカルケアグループ(以下、TMG)のTMGあさか医療センター(朝霞市溝沼、飯田惣教授院長)は、7月13日から8月31日までNPO法人日本ホスピタル・クラウン協会理事の大棟耕介氏による「ウクライナ・ロシア・ベラルーシの小児病院で出会った笑顔」と題した写真展を同センターで開催した。

30年近くクラウン(道化師)として活動してきた同氏は17年前から闘病中の子どもの病院での活動を広げ、全国96病院を定期的に訪問。写真展では、2005年から13年まで定期的に訪れたウクライナ、ロシア、ベラルーシでの活動の様様を展示した。

同氏は「現在のウクライナ



は悲惨な戦争の状況を伝えるものばかりだが、その少し前には病院の中には笑顔がありました。その笑顔を日本の方にも広く知ってもらい、関心

2階フロアに展示された写真の数々。朝霞市溝沼のTMGあさか医療センター

を持つてもらえば」、TMG本部の総務部広報・情報システム室係長の野中誠司氏は「さまざまな縁がつながり、このような機会を設けることができた。ウクライナの子どもたちに笑顔が戻るきっかけになれば」と話していた。

写真展では、ウクライナの病院への支援金、人道支援の寄付活動も行った。

(土沢貴弘)